

令和 6 年 第 1 3 回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：令和 6 年 7 月 9 日（火）午後 1 時 3 0 分

場 所：教育委員会室

教育長	蓮 沼 千 秋
教育長職務代理者	平 井 俊 一
委員	天 野 安喜子
委員	森 本 勝 也
委員	井 戸 道 代

事務局	教育推進課長	飯 田 常 雄
	学務課長	田 森 健 志
	教育指導課長	佐 藤 嘉 弘
	学校施設課長	丸 山 由 紀
	教育研究所長	百 々 和 世
	統括指導主事	関 直 也

書 記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	中 尾 隆
	同 主査	樽 川 翔 平

蓮沼教育長	開会時刻 午後１時３０分 ただいまから令和６年第１３回教育委員会定例会を開催いたします。 日程第１、署名委員を決定します。平井委員と井戸委員にお願いいたします。 続いて、日程第２、議案の審議にまいります。 第２５号議案、ニューオリンズジャズ江戸川フェスティバル２０２４開催に伴う教育委員会後援名義の使用承認についてを議題とします。 事務局から説明をお願いします。
飯田教育推進課長	それでは、ご説明させていただきます。 初めて申請がありました後援名義でありますので、資料一式、ご説明させていただきますと思います。 資料の１枚目が申請書になります。申請者は、東京おかみさん会の代表でございます。おかみさん会は、都内の女性の経営者の方の団体になりまして、情報交換であったりとか、講演会等の企画を行っているというふうに伺っております。行事名は、ニューオリンズジャズ江戸川フェスティバル２０２４。事業目的は、次のページにもございますが、本場のジャズを江戸川区の中高生にも聞いてほしい。また、収益金の一部を珠洲市の復興支援金としたいというものであります。実施時期は、令和６年８月２７日、１５時半から２０時３０分まで。会場は、タワーホール船堀５階大ホール。経費の徴収といたしましては、前売り券が４，０００円、当日券が４，５００円であります。次のページが企画書になってございまして、上段の事業の目的・意義に記載がございますように、本場のジャズの魅力を多くの方に知ってほしい。また、ジャズの良さとリズムを体感してほしい。また、能登半島の震災で被災をされた、珠洲市の復興支援のチャリティーとしてコンサートを行うということであります。 中ほどの事業計画・内容にございますように、収益の一部を珠洲市に寄付をする。また、②にございますように、江戸川区内の中高生のブラスバンド部の学生、また障害者の方を無料で招待し、普段聞くことができない魂を揺さぶる音楽を感じ、素敵な思い出となってほしいというようなものでございます。 次のページが予算書になりまして、収入といたしましては、チケットの収入のほか、協賛金を予定されているそうです。右側、支出の上でございますように、出演料や音響費等々、また珠洲市への寄付金ということで予算上２

	0万円を計上されているものであります。 その他、東京おかみさん会の会則、また会員名簿とありますが役員名簿。そして、今回の事業のチラシを添付させていただきました。 説明は以上です。
教 育 長	ただいまの件に関しまして、何か質問、意見などはございますでしょうか。
平 井 委 員	初めての申請というところで、後援というところで、資料を確認したところなんですけれども、こちらおそらく、中学校、高校の部活関連の招待ということになろうかと思います。中学校、高校、また障害者の親子というところで、何人くらいの予想で、規模ですか、考えていらっしゃいますか。
教育推進課長	主催者側からは、今回、中高、また障害者合わせて招待枠として合計200人程度を予定しているということを伺ってございまして、中学校につきましては教育委員会のほうでもご相談承ってございまして、指導主事が船堀駅周辺の学校の吹奏楽部といいましょうか、そちらにお声がけをするということでお手伝いをさせていただくというところであります。
平 井 委 員	ありがとうございます。 東京おかみさん会というところ、存じ上げなかったんですけれども、女性経営者の方々が集まって、このポスターにあります、後援が協同組合浅草おかみさん会で、主催は東京おかみさん会ということで、おかみさん会って結構全国的な組織みたいになっているんですか。
教育推進課長	日本おかみさん会というのがあるのでございまして、全国的な組織のほかには東京のおかみさん会もあるんですけれども、一番最初にそれを立ち上げられたのが、こちらの会員名簿の名誉顧問のところにございます。 浅草のおかみさん会も一番最初に立ち上げられまして、その方が浅草に2階建てのバスを走らせようとか、サンバフェスティバルをやろうとか、また、浅草でこういった形のジャズフェスティバルをやろうというようなことで、様々な活動をされているところから全国的に広がっている団体になっているというふうにお伺いしております。
平 井 委 員	ありがとうございます。よく分かりました。

教 育 長	ほか、いかがでしょうか。
平 井 委 員	ちょっといいですか。また、すみません。 今までに後援はなかったですけれども、開催は何度かしているというところだと思うんですけれども、この出演料１２０万ということで、ポスター見ますと、５人ぐらいかなというところなんですけど、その１人あたり、そうすると２０万とか３０万ぐらいというような出演料というところですか。あと、もう一つは、これ通常のチケット販売しているというところだと思うんですけれども、例えば、現在チケット売れているのかどうかというのは、そういうところを教えてくださいませんか。
教育推進課長	確かに、このチラシ上は数人見えますけれども、ごめんなさい、人数につきましてはちょっと具体的には確認してございませんが、いずれにしても本場ニューオリンズのプロのミュージシャンをお招きしてということでございますので、ある程度の金額はかかるものというふうに伺ってございます。 また、今現在、どれぐらいのチケットのお申込みがあるかというところはお伺いしてございませんが、参考になるか分かりませんが、昨年、同じ会場、タワーホールで行った際には、約４５０人の当日の観覧があったというふうにお伺いしております。 以上です。
天 野 委 員	このおかみさん会のお名前を拝見して、知ってる方いらっしゃるということで、よく活動されているなというところを知っているものですから、きちんとした組織ということは存じ上げている中で、教育委員会と絡んだ行事というのは、今おっしゃったように、東京都江戸川区とかではないものですから、そういった絡めた行事って今までされたことが。急に教育委員会と連携をと思った根底のところはちょっと見えてないものですから、学校でジャズとかというのは親しみのあるものなんですか。ごめんなさい、それがちょっとよく分かっていないんですが。
教育推進課長	まず、昨年のタワーホールで実施されておりまして、その際にも周囲の学校にお声かけをさせていただいて、ブラスバンド部の生徒をご紹介いただいて、子どもたちに本場の音楽を聞いていただく機会をつくっているのではないかと。この会場が江戸川区にあるということで江戸川区の子どもたちに見て

	ほしいということで、去年は後援ないまま招待していただいたんですけれども、今回は後援名義を申請された上でより広く、この江戸川の子どもたちに声をかけたいというふうにお伺いしてございます。これ以外の形で江戸川区の教育委員会としておかみさん会と連携した事業というのはちょっと今のところ、お伺いはしていません。
天 野 委 員	ありがとうございます。 昨年もということなのであれば、多分、好評でということに繋がっているのかなと思いますので、ぜひ成功というかですね、本場のジャズを子どもたちがしっかり聞いてもらって、リズムとか変わったところとか、そんなこともあるのだということを感じていただければいいかなと思います。
教 育 長	私これ、教育長になってから毎年参加させていただいて、実は一昨年から始まったんですよ。その前からいろいろやってたんですけども、子どもたちを招待ということでやっていただいて、あと、この本場のニューオリンズから5名ですね、いろいろサックスだとか、ドラムとか、なかなか向こうの本当に各グループのリーダー格みたいな人はそれぞれ来てるんですね。だから、相当腕前はすばらしいです。それと、ニューオリンズからの、アメリカからのメンバーだけじゃなくて、日本のこのジャズグループの方も来てます。最初に前座じゃないですけど、最初にその方たちがちょっと明るい歌とか、皆さん知っているような音楽を用意していただいて、その後にほかの方が出てくるということで、今回は中学生、高校生を招待して、実際に舞台上がってもらって楽器演奏してもらおうという企画があるので、私も話を聞いて、それもいいですねと。貴重な本場の演奏者とプレイできるというのはなかなかない機会なのですばらしいねということ。あと、このリーダーになっているおかみさんが、富永さんという方ですが、老舗のお蕎麦屋さん、十和田という浅草の仲見世のところにあるお店で、北のあの辺もほかの方も含めてご存じなんですけれども、本当に江戸っ子というか、心意気のある方で、子どもたちにも少しでもそういった本物を味わってもらいたいという思いで、なかなか財政的には厳しい、向こうの方への支払いとか、そういったことがある程度集まってくれないと困る中で、中高生招待とか障害者の方を招くということが、是非応援していきますよということで今回やっていただいた次第でございます。 よろしければ、委員さんにもぜひ参加していただけたらということで。本当に本格的ですよ。私、ちょっと変な話、そんなに大したことないかと思っ

	たら、びっくりするぐらい、私、結構ジャズ好きで聞いたりしているんですけども、見かけによらず。 ほか、よろしいでしょうか。 〔「なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	ほかになれば、第25号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、原案のとおり決定いたします。 次に、日程第3、教育関係事務報告にまいります。教育委員会後援名義の使用承認について、事務局から説明をお願いします。
教育推進課長	それでは、教育委員会後援名義等使用申請一覧、横版の資料でご説明させていただきます。 今回ご報告させていただく行事は1件です。6回目の後援名義申請となります。行事名は、第16回江戸川区こども囲碁大会。申請者は、江戸川区囲碁連盟会長であります。事業目的・概要といたしましては、囲碁の交流を通じて、伝統文化を継承し、子どもたちの健全育成を目的として開催するというものであります。実施日時は、令和6年9月1日（日）。会場は、タワーホール船堀の2階、瑞雲と平安であります。対象は、4歳から中学生までの子どものほか、一番下の階級になりますけれども、級位戦Dにつきましては保護者も含む参加ができるというものであります。経費の徴収といたしましては、名人から級位戦Cまでが1,000円。一番下の段階になります級位戦Dについては無料ということであります。 次のページが企画書になりますけれども、実施計画・内容等についてというところにございますように、9月1日（日）、12時半から18時ということで開催を予定してございます。開会式の後、対局が始まりまして、それぞれの組ごとに終了時間の目安はこちらにございますが、一番最後の名人戦・有段戦が終わるのが18時頃を予定しております。参加資格は4歳から中学生ということでございますが、予定としては128名の予定。名人戦等6クラスに分かれてそれぞれ対局を行うものでございます。 次のページが予算書になりますけれども、収入としましては参加費のほ

	か、連盟からの負担金で賄っているというふうにお伺いしてございます。支出としましては、会場費のほか、謝礼・昼食費、また賞品や参加賞ということでございますが、謝礼につきましては、一番上にあります審判長につきましてはプロの棋士の方に来ていただいて、審判をしていただくというふうにお伺いしてございます。賞品はクオカード、優勝、準優勝、3位、それぞれこちらの金額。その他、参加賞としまして、300円程度のお菓子をお配りするというふうにお伺いしてございます。 次のページがチラシでございますけれども、こちらのチラシにございますような形で実施をされるそうです。 報告は以上です。
教 育 長	ただいまの件に関しまして、質問等あればお願いいたします。
平 井 委 員	6回目の後援ということで、理事長の田島さん、元小P連の会長、春江中学校の会長さんも務められていたというところで、私はよく知っておりますが、一生懸命、子どもたちに囲碁を教えて広めておりますので、応援していきたいと思えます。 以上でございます。
天 野 委 員	個人的なちょっと、これだけではないんですけれども、お伺いしたいのが、例えば、江戸川区で区民総合体育大会とか、そういったときには江戸川区歌が必ず1番は流してみんなで歌いましょうとか、そういったことがなされているんですけれども、こういった江戸川区だけで集まっているものって、そういうのって流れるんですか。スポーツだと流れやすいんでしょうけど、こういう囲碁もスポーツの一種なのかな、競争というか、勝ち負けがあるのであれば、何か一つそれもあるのかしら。ちょっとお伺いだけです。これ、江戸川区歌流してくださいねではないんですが、この江戸川区って名前が冠があるところでは、そういった区歌とか流す機会とかあるんですか。
教育推進課長	江戸川区とありますけれども、主催はあくまでも囲碁連盟さんなので、江戸川区主催の大会であれば、そういった区歌を流したりとかというのは結構多いんですけれども、団体さん主催のイベントでございますので、主催者さんのご判断かと思いますが、確かに運動系のものは結構区歌流していますけれども、こちらの囲碁も含めて、あまり区歌を歌うというのは聞いていないと思いますが。

天 野 委 員	何かできれば、今、取り入れてくださいということではなくて、運動している方々は区歌を歌えるけれども、文化に入ってくるとなかなかそのご縁がなく、学校だけで歌うということではなく、もう町中が区歌を知ってるよというような、そんな雰囲気になるといいなと、ふと思ったものですから、お伺いしたまでです。
教 育 長	ありがとうございます。
教育推進課長	主催者のほうには、そういったお話を少しさせていただきたいと思います。
教 育 長	私も毎年、これ参加してるので、ぜひ会長に話をしておきます。今のいい提案ですよ。今、これからまた江戸川区もこういうふうにしていこうというね、案を出している中で、やっぱり江戸川愛を育てね、江戸川区に住みたいと住み続けたい、あるいは江戸川区に来てみたいなというね、そういうまた気持ちを醸成していこうというね、どんな取組みがいいかなということがね、やっぱり区を愛する気持ちを、こういう区歌を通して醸成していくというのは大事。確かに、スポーツのところでは国旗やって区旗も出して歌っているのに、そのように文化のところは確かに今まで区歌を歌う体験をしたことないなと思うので、この囲碁連盟じゃなくてもね、どこかやればまたね、その分科会って何かそのサークルの団体がいろいろあるので、その中でまたそういう話も出てくるといいですね。スポーツでは、何かそういうふうに行おうというのは決まっているんですか。
天 野 委 員	私たちもちろん進んで歌ったりはあるんですけども、区のほうからも区歌は必ず流す。直立不動して歌うっていう、何か国歌のような形で統一するのもいいよねって思ってたものですからお伺いでした。
教 育 長	ほかになれば、ただいまの報告事項を了承いたします。 次に、いじめ電話相談（令和6年6月分）について、事務局から説明をお願いします。
百々教育研究所 長	6月の電話相談に関しましてはゼロ件でございます。 以上です。

教 育 長	ありがとうございます。 ほかになければ、ただいまの報告事項を了承いたします。 以上をもちまして、令和6年第13回教育委員会定例会を終了します。 閉会時刻 午後1時47分
--------------	---